

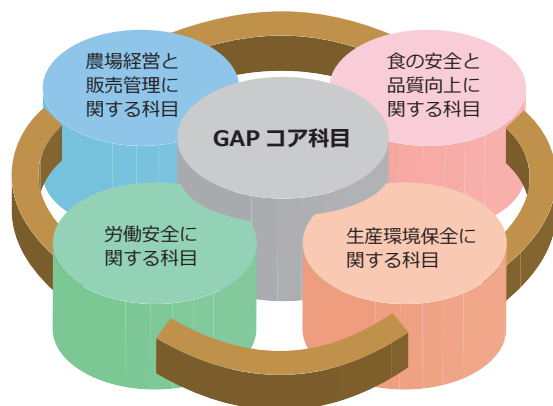
International GAP（国際的適正農業規範） 対応の食料管理専門技術者養成教育について

1) 本教育プログラムは、国際標準の適正農業規範（GAP）にもとづいて、農業生産現場から農産物の流通・加工・小売までの工程における農場管理と販売管理、食の安全、環境保全型農業、労働安全について理解することにより、専門性の高い食料管理専門技術者の養成を目的としています。

本教育プログラムに関する科目の単位を修得することで、本教育プログラムの修了証明書を受けることができます。農業および食品関連企業等に就職する者にとっては、本教育プログラムを修了することが有益です。

2) 食料管理専門技術者養成教育の受講および
修了基準について

- (1) GAPコア科目については、各科目区分の最低修得単位数以上を取得すること。
- (2) GAP関連科目は、各科目区分にわたって幅広く履修することが望ましい。



GAP教育プログラムイメージ

* 本教育プログラムは文部科学省特別経費プロジェクト『International GAP（国際的適正農業規範）対応の食料管理専門職業人の養成』事業で開発したものです。



GAP 教育プログラムの実践型実習を行うことを目的として、宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター木花フィールド（農場）は2011年12月に青果物を対象品目としてJGAP 認証を取得しました。大学農場としては、日本初です。また、2012年12月には穀物でも認証を取得したことで、全ての学生実習は、JGAP 認証圃場で行うことができるようになりました。

2013年11月には、米を対象品目としてGLOBALG.A.P.の認証も取得しました。これも日本の大学では初めてのことです。これらの認証は学生教育に活かされています。

GAPとは「Good Agricultural Practice」の略で、日本では「適正農業規範」「農業生産工程管理」などと訳されています。農業の生産活動における様々なことに関して、より良い実践方法を示したもので、農林水産省も全国の産地に対して、普及を進めています。

GAP 事業推進室

〒889-2192
宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学農学部 N708

PHONE/FAX : 0985-58-7165
E-mail : muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp
URL : <http://www.cc.miyazaki-u.ac.jp/muigap/>

宮崎大学だけで学べる
新たな食の安全管理教育プログラム
オンリーワン

International GAP （国際的適正農業規範）対応の 食料管理専門技術者養成教育



宮崎大学
農学部

Faculty of Agriculture,
University of Miyazaki

International GAP（国際的適正農業規範）対応の食料管理専門技術者養成プログラム

		1 年生		2 年生		3 年生		4 年生	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
GAPコア科目	GAP概論【2】	植物生産環境科学概論(2)							
	GAP模擬実習【2】	植物生産環境科学基礎実験・実習Ⅰ(1)	植物生産環境科学基礎実験・実習Ⅱ(1)						
	インターンシップ およびGAP認証農場 等での実習【2】			農場実習Ⅰ(1) 学外体験実習(2)※ 短期学外体験実習(1)	農場実習Ⅱ(1)	グローバルアグリ 体験講座(2)			
				企画実習(通年)(1)		フィールド実践実習(通年)(2)			
	GAP指導員講座【1】					GAP指導員講座(1)			
	農業技術者倫理【1】						農業技術者倫理(1)		
	専門英語【4】						専門英語Ⅰ(2)※		専門英語Ⅱ(2)※
卒業論文【6】						卒業論文(6)※			
GAP関連科目	食の安全と品質向上に関する科目	栽培学(2)		植物生理学(2) 作物学総論(2) 植物病理学総論(2)	野菜園芸学(2) 園芸利用学(2) 果樹園芸生理学(2) 作物学各論(2) 農業システム学(2) 観賞園芸学(2)	施設園芸学(2) 果樹園芸学各論(2) 生物生産システム工学(2)(隔年)	青果代謝生理学(2) 生産流通施設学(2) 作物生産技術学(2)		
	生産環境保全に関する科目			農地環境工学(2) 果樹園芸学総論(2) 昆虫生態学(2) 栽培植物起源論(2) 植物生産科学実験Ⅰ(1)	総合的害虫管理学(2) 植物生産科学実験Ⅱ(1) 植物病理学各論(2)	バイオリジカル・コントロール(2) 土の物理学(2)	土壌肥科学(2) 農地環境保全学(2)		
	労働安全に関する科目		農業機械化論(2)	人間工学(2) 農業動力機械学(2)	農業環境工学実験Ⅰ(1) 雑草防除学(2) 農業水力機械学(2) 生物応用力学Ⅱ(2)	生物生産機械学(2) 農業環境工学実験Ⅱ(1) 生物応用力学Ⅱ(2) コンピュータ図学及び製図(2)	生物計測工学(2)		
	農場運営と販売管理に関する科目		生物情報処理学(2)	農業経済学(2) 応用数学Ⅰ(2)	社会統計学(2) 応用数学Ⅱ(2)(隔年)	農業経営学(2) 農業・社会調査実習(1)	農業政策論(2) 農産物流通論(2)(隔年) 国際農業論(2)(隔年)		

*【】内の数字は、最低修得単位数を、()内の数字は単位数を示します。

* ※印の科目については植物生産環境科学科のものを取得します。

(2014.4)

* GAP指導員講座…NPO法人日本GAP協会の協力の下、開講しています。試験で所定の成績をおさめ、資格取得を希望した学生は、「JGAP指導員」資格を取得できます。これまでに、平成24年度37名、平成25年度44名、平成26年度44名、合計125名のJGAP指導員が誕生しています。

* 開講時期については、キャンパスガイドで確認して下さい。